



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月2日

上場会社名 西日本旅客鉄道株式会社

上場取引所 東

コード番号 9021 URL <https://www.westjr.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 一明

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 小澤 裕一

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	297,144	47.1	19,535		16,914		57,872	
2022年3月期第1四半期	201,968	9.4	49,387		51,544		32,085	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 58,832百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 33,061百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	237.40	
2022年3月期第1四半期	167.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,679,582	1,119,668	27.6
2022年3月期	3,702,421	1,074,211	26.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,013,874百万円 2022年3月期 968,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		50.00		50.00	100.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,309,000	27.0	30,000		13,500		58,500	239.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	244,001,600 株	2022年3月期	244,001,600 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	329,719 株	2022年3月期	129,719 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	243,777,815 株	2022年3月期1Q	191,204,825 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると思われる一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・決算短信補足資料は当社ホームページに掲載します。また、2022年8月2日にアナリスト向けの説明会を開催する予定です。この説明会の資料等については、開催後速やかに当社ホームページへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) その他	9

(参考) 2022年度第1四半期決算について

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴うお客様のご利用回復等により、営業収益は前年同期比47.1%増の2,971億円、営業利益は195億円、経常利益は169億円となり、加えて、4月に認定された事業適応計画に基づく税制特例により繰越欠損金に係る繰延税金資産の未計上額435億円を計上したことに伴い、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は578億円となりました。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響は今後も継続することが見込まれ、引き続き、鉄道的安全確保及びお客様、社員の新型コロナウイルス感染防止対策の着実な実施をはじめ、リスク管理体制の整備・運用に努めるとともに、鉄道の構造改革等コスト節減を実施していきます。

また、お客様に安全に、安心してご利用いただくための取り組みをグループ全体で推進するとともに、新たなお客様ニーズを踏まえた価値の提供等によるご利用促進や新たな需要創出を図っていきます。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の概況

2022年度第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりです。

売 上 高	2, 9 7 1 億円
営 業 利 益	1 9 5 億円
経 常 利 益	1 6 9 億円
親会社株主に帰属する四半期純利益	5 7 8 億円

これをセグメント別に示すと次のとおりとなります。

① 運輸業

当社グループは、2005年4月25日に福知山線列車事故を発生させたことを踏まえ、引き続き被害に遭われた方々への真摯な対応、安全性向上への弛まぬ努力を積み重ねるとともに、このような重大な事故を二度と発生させないとの決意のもと、最終年度となる「JR 西日本グループ鉄道安全考動計画2022」に基づき、ハード、ソフト両面から安全性向上の取り組みや安全マネジメントの仕組みづくりを進めています。

また、各エリアの状況に応じた需要回復策、行動様式やお客様の意識の変化を捉えた新たな施策の展開に取り組んでいきます。

運輸業セグメントでは、鉄道需要の回復によりご利用が増加したことから、営業収益は前年同期比54.8%増の1,714億円、営業利益は89億円となりました。

② 流通業

流通業セグメントでは、「エキマルシェ大阪」等物販飲食業の売上が増加したこと等により、営業収益は前年同期比43.0%増の370億円、営業利益は1億円となりました。

③ 不動産業

不動産業セグメントでは、ショッピングセンター運営において、3月に開業した富山駅南西街区の商業施設「MAROOT」の売上が好調であったこと、不動産販売・賃貸業において、投資家向け販売が増加したこと等により、営業収益は前年同期比14.2%増の372億円、営業利益は同19.3%増の100億円となりました。

④ その他

その他セグメントでは、国内旅行需要増加により、旅行業、ホテル業において売上が増加したこと、ワクチン接種関連事業受託等の付帯事業により収入が増加したこと等により、営業収益は前年同期比57.4%増の513億円となったものの、工事業における受注減少等により、営業損失は6億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は3兆6,795億円となり、前連結会計年度末と比較し228億円減少しました。これは主に、未収金の減少によるものです。

負債総額は2兆5,599億円となり、前連結会計年度末と比較し682億円減少しました。これは主に、未払金の減少によるものです。

純資産総額は1兆1,196億円となり、前連結会計年度末と比較し454億円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における当社グループの当期連結業績は、概ね想定の範囲内で推移していることから、2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年4月28日に開示した内容を変更していません。

(注) 上記の業績見通しは、現時点で合理的であると思われる一定の前提に基づいており、変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	319,843	313,244
受取手形及び売掛金	42,579	31,424
未収運賃	30,906	24,823
未収金	90,441	57,938
有価証券	79	9
棚卸資産	145,884	163,235
その他	88,902	78,218
貸倒引当金	△588	△509
流動資産合計	718,048	668,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,234,911	1,220,348
機械装置及び運搬具(純額)	385,046	381,388
土地	782,009	782,264
建設仮勘定	150,783	152,081
その他(純額)	57,029	54,309
有形固定資産合計	2,609,781	2,590,392
無形固定資産	31,268	36,938
投資その他の資産		
投資有価証券	97,520	98,996
退職給付に係る資産	3,134	3,155
繰延税金資産	197,964	237,262
その他	48,499	48,414
貸倒引当金	△4,936	△4,983
投資その他の資産合計	342,181	382,844
固定資産合計	2,983,232	3,010,175
繰延資産		
株式交付費	1,140	1,022
繰延資産合計	1,140	1,022
資産合計	3,702,421	3,679,582

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,134	42,982
短期借入金	14,229	14,324
1年内償還予定の社債	25,000	85,000
1年内返済予定の長期借入金	71,572	56,572
鉄道施設購入未払金	1,167	1,167
未払金	105,944	61,535
未払消費税等	8,371	11,676
未払法人税等	9,535	3,119
前受運賃	30,404	34,810
前受金	62,336	99,959
賞与引当金	23,480	11,390
災害損失引当金	1,205	1,201
ポイント引当金	654	622
その他	164,860	156,776
流動負債合計	575,898	581,138
固定負債		
社債	949,990	889,991
長期借入金	578,435	563,422
鉄道施設購入長期未払金	98,681	98,681
繰延税金負債	1,145	1,319
新幹線鉄道大規模改修引当金	25,000	26,041
環境安全対策引当金	5,880	5,515
線区整理損失引当金	16,627	16,185
退職給付に係る負債	238,077	239,193
その他	138,471	138,424
固定負債合計	2,052,311	1,978,775
負債合計	2,628,209	2,559,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	226,136	226,136
資本剰余金	183,812	183,812
利益剰余金	561,874	607,568
自己株式	△482	△1,444
株主資本合計	971,341	1,016,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,270	△820
退職給付に係る調整累計額	△1,131	△1,378
その他の包括利益累計額合計	△2,402	△2,198
非支配株主持分	105,272	105,794
純資産合計	1,074,211	1,119,668
負債純資産合計	3,702,421	3,679,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業収益	201,968	297,144
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	211,569	236,790
販売費及び一般管理費	39,785	40,818
営業費合計	251,355	277,608
営業利益又は営業損失(△)	△49,387	19,535
営業外収益		
受取利息	14	9
受取配当金	376	579
受託工事事務費戻入	33	14
持分法による投資利益	377	432
雇用調整助成金	2,692	864
その他	1,155	1,154
営業外収益合計	4,650	3,055
営業外費用		
支払利息	5,299	5,181
その他	1,508	495
営業外費用合計	6,807	5,676
経常利益又は経常損失(△)	△51,544	16,914
特別利益		
固定資産売却益	706	4,574
工事負担金等受入額	2,238	2,117
収用補償金	4	-
その他	1,386	190
特別利益合計	4,335	6,882
特別損失		
工事負担金等圧縮額	2,190	2,102
収用等圧縮損	4	-
新型コロナ関連損失	1,817	-
その他	710	454
特別損失合計	4,723	2,556
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△51,932	21,239
法人税、住民税及び事業税	1,383	1,824
法人税等調整額	△20,734	△39,214
法人税等合計	△19,350	△37,390
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,581	58,629
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△496	757
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△32,085	57,872

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,581	58,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△520	527
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整額	104	△250
持分法適用会社に対する持分相当額	△64	△73
その他の包括利益合計	△479	202
四半期包括利益	△33,061	58,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,629	58,075
非支配株主に係る四半期包括利益	△431	756

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）その他

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

当四半期連結会計期間の繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りにおいては、基幹事業である鉄道事業のご利用状況が 2022 年度内に漸次回復すると仮定しているほか、当社グループ各社の業績も概ね同様に回復すると仮定しております。しかしながら、実際の消費動向等については不確定要素が多く、当連結会計年度以降の業績に影響を及ぼす可能性があります。

2022年8月2日
西日本旅客鉄道株式会社

1 決算概要

【損益計算書】

(単位：億円、%)

		第1四半期				通期業績予想			
		2021年度	2022年度	対前年		2021年度実績	2022年度予想	対前年	
				増減	比率			増減	比率
A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C		
連結	営業収益	<1.69>	<1.65>			<1.79>	<1.70>		
	営業収益	2,019	2,971	951	147.1	10,311	13,090	2,778	127.0
	営業損益	△493	195	689	—	△1,190	300	1,490	—
	経常損益	△515	169	684	—	△1,210	135	1,345	—
	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損益	<1.36>	<1.03>			<0.93>	<1.22>		
		△320	578	899	—	△1,131	585	1,716	—
単体	営業収益	1,192	1,801	609	151.2	5,776	7,690	1,913	133.1
	運輸収入	989	1,577	587	159.4	4,876	6,730	1,853	138.0
	営業費用	1,615	1,665	49	103.1	7,046	7,645	598	108.5
	営業損益	△423	136	560	—	△1,270	45	1,315	—
	経常損益	△451	104	556	—	△1,382	△100	1,282	—
	四半期(当期)純損益	△235	563	798	—	△1,216	480	1,696	—

(注) < > は、連単倍率を示しております。

【貸借対照表】

(単位：億円)

		2021年度末	2022年度第1四半期末	増減	備考
連結	資産	37,024	36,795	△228	流動資産 △496、固定資産 269
	負債	26,282	25,599	△682	流動負債 52、固定負債 △735
	(長期債務残高)	(17,248)	(16,948)	(△300)	
	純資産	10,742	11,196	454	親会社株主に帰属する四半期純利益 578、配当 △124
単体	資産	31,905	32,016	111	流動資産 △294、固定資産 406
	負債	25,020	24,694	△325	流動負債 411、固定負債 △737
	(長期債務残高)	(17,247)	(16,947)	(△299)	
	純資産	6,884	7,321	436	四半期純利益 563、配当 △122

- 2022年度第1四半期決算は、構造改革の深度化とご利用回復により、連結・単体ともに3期ぶりの黒字。
 - ・運輸収入は、コロナ影響の縮小に伴うお客様のご利用回復により、対前年で159%と増加、対コロナ前(2019年比較)では70%まで回復。非鉄道事業も同様に回復傾向。
 - ・営業費用は、資源価格高騰の影響等により対前年増となったものの、安全に関する施策を着実に実施した上で、構造改革の深度化と費用節減に努め、対コロナ前で△250億円を節減(うち構造改革△70億円)。
 - ・結果、営業損益は2期連続の増益、第1四半期では2019年度以来3期ぶり黒字も、対コロナ前では依然低水準。
 - ・なお、四半期純損益は、4月に認定を受けた事業適応計画に基づく税制特例により、繰越欠損金に係る繰延税金資産の未計上額を全額計上したことに伴う一時的影響(435億円)を含む。
- 通期業績予想は、感染症再拡大や物価上昇の影響など、先行き不透明感は増しているものの、概ね想定範囲内で推移していることから、4月28日公表の予想を据え置く。
- 長期安定的な株主還元を重視する方針を踏まえ、年間配当は1株あたり100円の予定を据え置く。

2 輸送人キロ及び運輸収入(単体)(第1四半期)

(単位：百万人^{*}、億円、%)

項 目		輸 送 人 キ ロ				運 輸 収 入			
		2021年度	2022年度	対 前 年		2021年度	2022年度	対 前 年	
				増 減	比 率			増 減	比 率
新幹線	定 期	211	223	11	105.6	26	28	(△ 0) 1	(98.6) 105.1
	定期外	1,486	3,149	1,663	211.9	343	719	(△ 402) 375	(64.1) 209.1
	合 計	1,697	3,373	1,675	198.7	370	747	(△ 402) 376	(65.0) 201.6
在来線	定 期	5,049	5,235	186	103.7	304	314	(△ 45) 10	(87.4) 103.5
	定期外	1,651	2,580	928	156.3	314	515	(△ 207) 200	(71.3) 163.7
	合 計	6,700	7,815	1,115	116.6	618	829	(△ 253) 211	(76.6) 134.1
近畿圏	定 期	4,108	4,279	171	104.2	249	259	(△ 38) 9	(87.1) 104.0
	定期外	1,242	1,926	684	155.0	231	372	(△ 139) 141	(72.8) 161.2
	合 計	5,351	6,206	855	116.0	480	631	(△ 177) 151	(78.1) 131.5
その他	定 期	941	955	14	101.6	54	55	(△ 7) 0	(88.6) 101.6
	定期外	408	653	244	160.0	83	142	(△ 68) 58	(67.5) 170.7
	合 計	1,349	1,609	259	119.3	138	198	(△ 75) 59	(72.4) 143.2
全社計	定 期	5,260	5,458	197	103.8	331	343	(△ 45) 12	(88.2) 103.6
	定期外	3,137	5,729	2,592	182.6	658	1,234	(△ 610) 575	(66.9) 187.4
	合 計	8,398	11,188	2,790	133.2	989	1,577	(△ 655) 587	(70.6) 159.4

(注1) 荷物収入は含めておりません。

(注2) 運輸収入対前年の()は、2019暦年(収益認識基準適用前)との比較を参考に記載しております。

3 損益計算書

(1) 単体(第1四半期)

(単位: 億円、%)

科 目	2021年度	2022年度	対 前 年		備 考	通期業績予想	
			増 減	比 率		今 回 (8/2)	対前年 増 減
営 業 収 益	1,192	1,801	609	151.2	【2期連続の増収】	7,690	1,913
運 輸 収 入	989	1,577	587	159.4	定期外収入の増	6,730	1,853
運 輸 附 帯 収 入	30	34	3	112.2		144	12
関 連 事 業 収 入	64	66	2	103.3		270	7
そ の 他 収 入	107	123	16	115.1	会社間清算の増等	546	41
営 業 費 用	1,615	1,665	49	103.1		7,645	598
人 件 費	458	446	△ 11	97.5	人員差等	1,775	△ 32
物 件 費	700	761	60	108.7		3,975	627
動 力 費	88	118	29	133.7	燃料単価の増等	590	181
修 繕 費	245	238	△ 7	97.0		1,510	142
業 務 費	366	404	38	110.4	会社間清算の増等	1,875	302
線 路 使 用 料 等	66	66	△ 0	99.7		270	2
租 税 公 課	82	91	8	110.5		370	18
減 価 償 却 費	308	300	△ 7	97.4		1,255	△ 17
営 業 損 益	△ 423	136	560	-	【2期連続の増益】	45	1,315
営 業 外 損 益	△ 27	△ 31	△ 3	-		△ 145	△ 32
営 業 外 収 益	32	22	△ 9	-	雇用調整助成金の減等	80	△ 53
営 業 外 費 用	59	54	△ 5	-		225	△ 21
経 常 損 益	△ 451	104	556	-	【2期連続の増益】	△ 100	1,282
特 別 損 益	6	72	65	-		170	59
特 別 利 益	31	95	64	-	固定資産売却益の増等	185	△ 356
特 別 損 失	25	23	△ 1	-		15	△ 416
税 引 前 四 半 期 純 損 益	△ 444	177	621	-		70	1,342
法 人 税 等	△ 209	△ 386	△ 177	-	事業適応計画認定に伴う税効果	△ 410	△ 353
四 半 期 純 損 益	△ 235	563	798	-	【2期連続の増益】	480	1,696

(注) 通期業績予想は、2022年4月28日発表の予想を変更しておりません。

(2)連結(第1四半期)

(単位:億円、%)

科 目	2021年度	2022年度	対 前 年		備 考	通期業績予想	
			増 減	比 率		今回 (8/2)	対前年 増減
営業収益	2,019	2,971	951	147.1	【2期連続の増収】	13,090	2,778
(セグメント別内訳)							
運 輸 業	1,108	1,714	606	154.8	運輸収入の増	7,390	1,948
流 通 業	258	370	111	143.0	物販飲食業の増	1,680	437
不 動 産 業	326	372	46	114.2	不動産販売の増、SC業の増	1,620	108
そ の 他	326	513	187	157.4	ホテル業の増、旅行業の増	2,400	284
営業費用	2,513	2,776	262	110.4		12,790	1,288
営業損益	△ 493	195	689	—	【2期連続の増益】	300	1,490
(セグメント別内訳)							
運 輸 業	△ 474	89	563	—	運輸収入の増	△ 110	1,333
流 通 業	△ 38	1	39	—	物販飲食業の増	20	106
不 動 産 業	83	100	16	119.3	不動産販売の増、SC業の増	350	49
そ の 他	△ 70	△ 6	63	—	ホテル業の増、旅行業の増	70	40
営業外損益	△ 21	△ 26	△ 4	—	雇用調整助成金の減等	△ 165	△ 145
経常損益	△ 515	169	684	—	【2期連続の増益】	135	1,345
特別損益	△ 3	43	47	—	固定資産売却益の増等	90	△ 64
税引前四半期純損益	△ 519	212	731	—		225	1,280
法人税等	△ 193	△ 373	△ 180	—	事業適応計画認定に伴う税効果	△ 390	△ 441
四半期純損益	△ 325	586	912	—		615	1,722
非支配株主に帰属する四半期純損益	△ 4	7	12	—		30	5
親会社株主に帰属する四半期純損益	△ 320	578	899	—	【2期連続の増益】	585	1,716

(注1) 営業収益は、外部顧客に対する売上高を示しております。

(注2) 通期業績予想は、2022年4月28日発表の予想を変更しておりません。

(注3) 連結子会社数 61社、持分法適用会社数 5社

4 設備投資(第1四半期)

(単位：億円、%)

		2021年度	2022年度	対前年		2022年度 通期計画
				増減	比率	
連 結	設備投資	310	273	△ 37	88.1	—
	自己資金	299	263	△ 35	88.0	2,450
	負担金	11	10	△ 1	88.8	—
単 体	設備投資	192	166	△ 26	86.1	—
	自己資金	181	156	△ 25	86.0	1,640
	(再掲：安全関連投資)	(96)	(67)	(△ 29)	(69.5)	(730)
	負担金	11	10	△ 1	88.8	—

・主な設備投資件名(単体)

新製車両(W7系)、保安防災対策(地震対策、レール削正車)等

5 貸借対照表

(1) 連結

(単位：億円)

科 目	2021 年 度 末 期	2022 年 度 第 1 四 半 期 末	増 減	備 考
流 動 資 産	7,180	6,683	△ 496	未収金減 等 償却進捗 等 繰延税金資産増 等
固 定 資 産	29,832	30,101	269	
有 形 固 定 資 産 等	24,902	24,752	△ 150	
建 設 仮 勘 定	1,507	1,520	12	
投 資 そ の 他 の 資 産	3,421	3,828	406	
繰 延 資 産	11	10	△ 1	
資 産 計	37,024	36,795	△ 228	
流 動 負 債	5,758	5,811	52	未払金減 等
1 年 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金 等	977	1,427	450	
未 払 金 等	4,781	4,383	△ 397	
固 定 負 債	20,523	19,787	△ 735	
社 債 ・ 長 期 借 入 金 等	16,271	15,520	△ 750	
退 職 給 付 に 係 る 負 債	2,380	2,391	11	
そ の 他 の 固 定 負 債	1,871	1,874	3	
負 債 計	26,282	25,599	△ 682	
株 主 資 本	9,713	10,160	447	親会社株主に帰属する 四半期純利益 578、 配当 △122
資 本 金	2,261	2,261	—	
資 本 剰 余 金	1,838	1,838	—	
利 益 剰 余 金	5,618	6,075	456	
自 己 株 式	△ 4	△ 14	△ 9	
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	△ 24	△ 21	2	
非 支 配 株 主 持 分	1,052	1,057	5	
純 資 産 計	10,742	11,196	454	
負 債 ・ 純 資 産 計	37,024	36,795	△ 228	

(2) 単体

(単位：億円)

科 目	2021 年 度 末 期	2022 年 度 第 1 四 半 期 末	増 減	備 考
流 動 資 産	4,838	4,544	△ 294	未収金減 等 償却進捗 等 繰延税金資産増 等
固 定 資 産	27,055	27,462	406	
鉄 道 事 業 等 固 定 資 産	19,128	19,029	△ 98	
建 設 仮 勘 定	1,205	1,140	△ 64	
投 資 そ の 他 の 資 産	6,721	7,291	569	
繰 延 資 産	11	10	△ 1	
資 産 計	31,905	32,016	111	
流 動 負 債	6,123	6,534	411	四半期純利益 563、配当 △122 等
1 年 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金 等	976	1,426	450	
未 払 金 等	5,146	5,108	△ 38	
固 定 負 債	18,897	18,159	△ 737	
社 債 ・ 長 期 借 入 金 等	16,270	15,520	△ 749	
退 職 給 付 引 当 金	2,060	2,073	12	
そ の 他 の 固 定 負 債	566	566	0	
負 債 計	25,020	24,694	△ 325	
株 主 資 本	6,908	7,340	431	四半期純利益 563、配当 △122 等
資 本 金	2,261	2,261	—	
資 本 剰 余 金	1,811	1,811	—	
利 益 剰 余 金	2,836	3,277	441	
自 己 株 式	△ 0	△ 9	△ 9	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 24	△ 19	5	
純 資 産 計	6,884	7,321	436	
負 債 ・ 純 資 産 計	31,905	32,016	111	